

光市記者発表資料

令和3年5月25日

件名 令和2度ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）の実績について

内容

本市では、平成20年7月に「ふるさと光応援寄附金（ふるさと納税）」制度を創設し、ふるさと光市を応援したいという思いを寄附金という形でお受けしています。令和2年度は新型コロナウイルス感染対策をはじめ、さまざまな事業に有効に活用させていただきました。令和2年度の寄附金額や活用内容については下記のとおりです。

記

- 寄附件数 1,674件（令和元年度：1,192件）
- 寄附金額 3,225万7,000円（令和元年度：22,962,500円）

◆寄附金額と活用内容

希望用途	寄附件数	寄附金額	活用内容
「おっぴい都市宣言」の理念を踏まえた少子化対策に関する事業	618件	1,055万円	産前・産後サポーター派遣事業、乳幼児・子ども医療費助成事業、未来のパパママ応援事業、不登校自立支援事業、イングリッシュプラン光事業など
「自然敬愛都市宣言」の理念を踏まえた環境保全活動に関する事業	282件	537万3,000円	省エネ生活普及促進事業（エコライフ補助金）、防犯灯LED化、ごみダイエット促進事業キャンペーン、白砂青松の保全管理、海岸松林保全事業など
「安全・安心都市宣言」の理念を踏まえた安全で安心して生活できるまちづくりに関する事業	220件	440万7,000円	防災指令拠点整備事業、避難所環境等整備事業 ロタウイルス感染症定期接種、防災情報電話通知サービス事業、医療体制の充実、学校を活用したコミュニティセンター複合化事業 など
市長が必要と認める事業	554件	1,192万7,000円	新型コロナウイルス感染対策事業、移住定住促進事業、光駅拠点整備基本計画策定事業、企業立地推進事業、交通系ICカード導入支援事業など
合計	1,674件	3,225万7,000円	

◆お寄せいただいたメッセージの一部をご紹介します

- ・コロナが終息したら、光市でゆっくりと過ごさせていただきたいと思っております。美しい自然、住みよい生活環境、地域の活力が維持されるよう応援します。
- ・今はまだ大変な世の中ですが、光が見えるのももうすぐです。お互い頑張りましょう。
- ・主人の田舎が山口県です。室積海岸の松林が大好きです。あのきれいな風景を守ってください。
- ・高齢者や子育て世代が住みやすい環境づくりに役立ててください！

【問合せ】

光市政策企画部広報・シティプロモーション推進室

担当：梅永 理紗 TEL：(0833) 72-1409